2025年度　　前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校				
教　科	科　目	単位数	標準単位数	学習期間	担当者
数学	数学Ⅰ-1	2	2	半期	本校教員・スクーリング講師
教科書名		出版社	学習書		
数学Ⅰ　Standard		東京書籍	本校作成学習書		

指導目標

数と式，2次関数について理解させ，基礎的な知識の習得を図る。

レポート（添削指導）	全　6　回	定期試験	あり	年間・(学期)　1　回
スクーリング	全実施時間数　6　時間	定期試験の評価割合	70　%	
	標準面接時数　2　時間	評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1	

回数	日付	スクーリング 単元・学習内容	レポート 提出期限	回数	高校通信教育講座（コンテンツ視聴） 単元・学習内容
1	2年次:4/23 1年次:5/8	単項式と多項式、整式の整理、整式の加法・減法、指数法則、式の展開、乗法公式、置き換えによる展開の工夫	5/10	1	単項式と多項式
2	5/18	2次式の因数分解、因数分解の工夫、実数、絶対値、根号を含む式の計算、分母の有理化	5/25	2	因数分解
				3	根号を含む計算・実数
3	5/31	不等式、不等式の基本性質、不等式とその解、1次不等式の解法	6/10	4	1次不等式
				5	連立1次不等式
4	2年次:7/9 1年次:6/26	集合、共通部分と和集合、補集合、命題と条件、命題「p ⇒ q」、必要条件と十分条件、命題の逆・裏・対偶	6/25	6	集合と命題
				7	論証
5	7/5	関数、関数のグラフ、関数の定義域・値域、2次関数、2次関数のグラフ、平方完成、2次関数の最大・最小	7/10	8	2次関数
6	7/26	2次方程式、解の公式、2次方程式の実数解の個数、2次関数のグラフとx軸の共有点の座標、2次不等式	7/25	9	2次方程式
				10	2次不等式

《留意事項》

・スクーリングには教科書または学習書を必ず持参すること。

・実験器具、ICT機器、映像資料等を用いてより効率的に学習を進める。